

平成 25 年 3 月 26 日
株式会社西武ライオンズ
西武鉄道株式会社
エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社
シスコシステムズ合同会社
株式会社ミライト

西武ドームにおける高密度かつ高品質な「スタジアム Wi-Fi ソリューション」
を活用した新サービス“Lions Wi-Fi”の開始について
～「楽しい、便利、共有」をコンセプトに新たなファン体験を実現～

株式会社西武ライオンズ(本社:埼玉県所沢市、代表取締役社長:居郷 肇、以下西武ライオンズ)、西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、代表取締役社長:若林 久、以下西武鉄道)、エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:小林 忠男、以下 NTT BP)、シスコシステムズ合同会社(本社:東京都港区、代表執行役員社長:平井 康文、以下シスコ)、および株式会社ミライト(本社:東京都江東区、代表取締役社長:鈴木 正俊、以下ミライト)は、西武鉄道所有の西武ドーム(埼玉県所沢市)において、高密度かつ高品質な Wi-Fi アクセスを可能とする「スタジアム Wi-Fi ソリューション」の導入と、それを活用し、来場した観客に対して、西武ドームでしか体験できない様々なコンテンツを提供する新たなサービス“Lions Wi-Fi”を、3月29日のプロ野球公式戦開幕に合わせて提供を開始いたします。

昨今、スマートフォンやタブレット端末の急速な増加と SNS(ソーシャルネットワークサービス)の普及、さらに、写真、動画などビジュアルコンテンツの利用拡大によって、モバイルデータトラフィックが急増しており、これに対応するため、固定・携帯に続く「第3のアクセス」として Wi-Fi が注目されています(注)。特に、大勢の観客が集中するスタジアムにおいては、大容量かつ安定的な接続性を担保することが課題となっています。さらに、その上で新たなファンサービスや体験を提供することで、スタジアムの価値を高め、集客力の向上とさらなる収益向上を図ることが求められています。

このような背景から、今回、西武ドームに、スタジアムに最適化した Wi-Fi 環境を実現する「スタジアム Wi-Fi ソリューション」を導入するとともに、Wi-Fi 経由による新たなサービス“Lions Wi-Fi”の提供を開始することとなりました。

導入ソリューションの概要および“Lions Wi-Fi”サービスの概要等は以下の通りです。

<導入ソリューションの概要>

「スタジアム Wi-Fi ソリューション」は、1つ1つの無線 LAN アクセスポイント(AP)でカバーするエリアを小さくすることでその設置密度を上げ、数万人規模の観客が密集する環境でも快適な通信容量とカバレッジを確保する、スタジアムの環境に最適化した Wi-Fi ソリューションです。

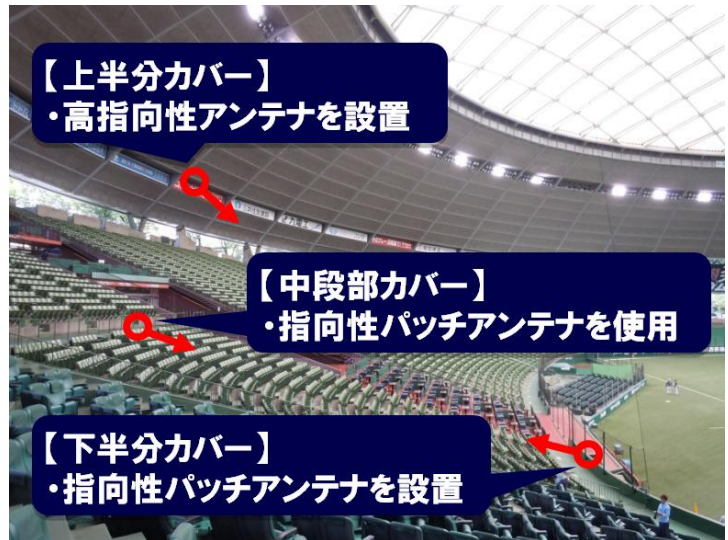
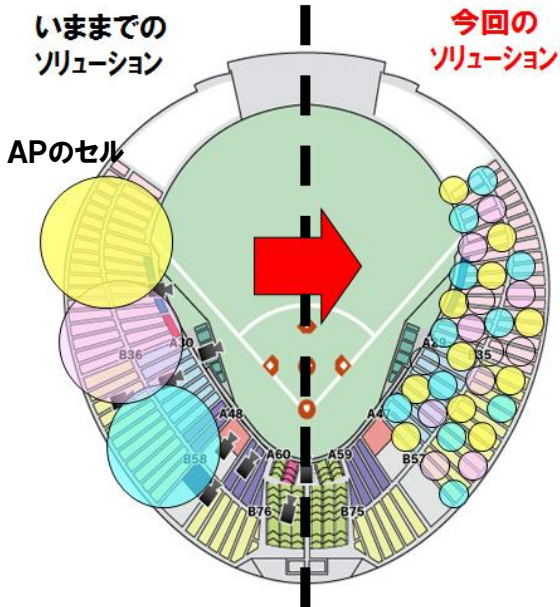
主な特長は以下の通りです。

- スタジアム専用設計の狭ビーム幅指向性アンテナにより、狙いを定めたカバレッジを実現
- 大容量の Wi-Fi ネットワークを提供することで、観戦体験の向上と 3G/LTE モバイルトラフィックのオフ

ロードを円滑に推進

- 高度な無線リソース管理(RRM)システムにより、高密度 Wi-Fi 環境下においてもネットワーク全体のパフォーマンスを最適化

<図>

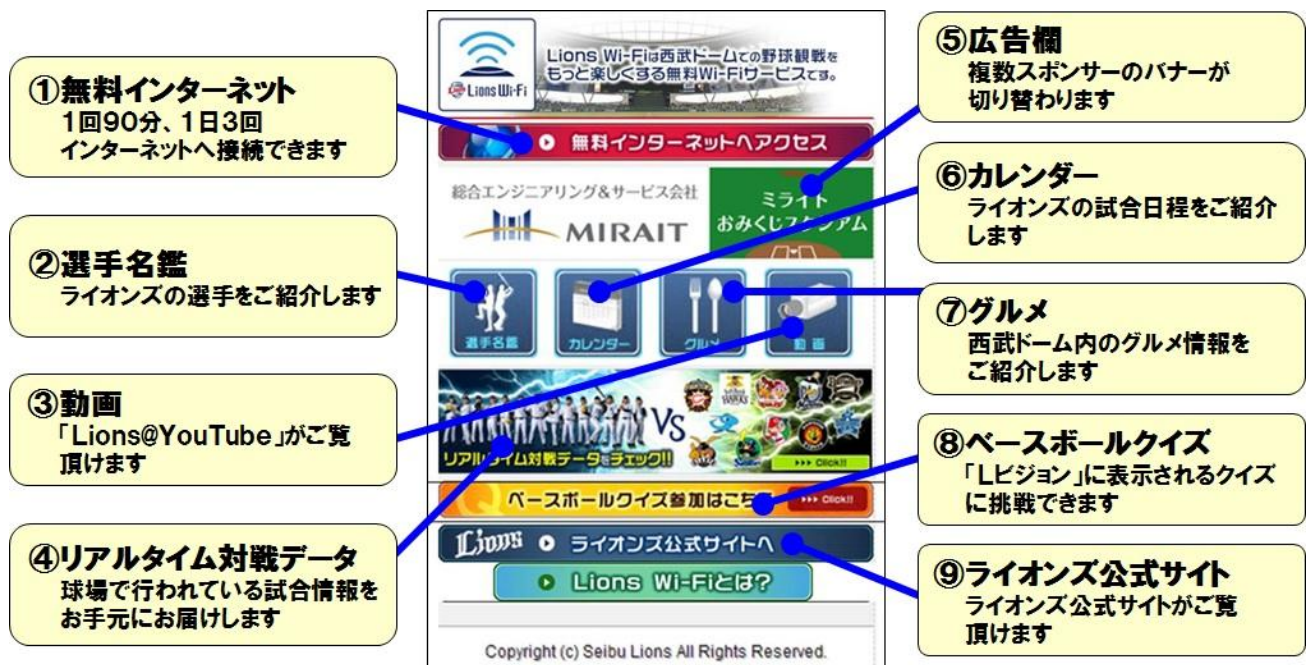


「スタジアム Wi-Fi ソリューション」に関する詳細は以下を参照ください。

<http://www1.cisco.com/web/JP/product/hs/wireless/airo3500/airo3500p/index.html>

<“Lions Wi-Fi”サービスの概要>

現在提供を予定している“Lions Wi-Fi”のコンテンツは以下の通りです。今後、お客さまの声なども踏まえ新しいメニューを随時追加していく予定です。



- ①無料インターネット**
1回90分、1日3回
インターネットへ接続できます
- ②選手名鑑**
ライオンズの選手をご紹介します
- ③動画**
「Lions@YouTube」がご覧頂けます
- ④リアルタイム対戦データ**
球場で行われている試合情報をお手元にお届けします
- ⑤広告欄**
複数スポンサーのバナーが切り替わります
- ⑥カレンダー**
ライオンズの試合日程をご紹介します
- ⑦グルメ**
西武ドーム内のグルメ情報をご紹介します
- ⑧ベースボールクイズ**
「Lビジョン」に表示されるクイズに挑戦できます
- ⑨ライオンズ公式サイト**
ライオンズ公式サイトがご覧頂けます



“Lions Wi-Fi”サービスロゴ

<各社の役割>

- 西武ライオンズ: スタジアムの運営とファンサービスの提供
- 西武鉄道: スタジアムの提供とグループシナジーの実現
- NTTBP: スタジアム Wi-Fi サービスの提供と運用
- シスコ: スタジアム Wi-Fi システムの開発と設計
- ミライト: スタジアム Wi-Fi システムの設置、運営支援

<その他>

本サービス内の CMS(デジタルコンテンツ管理・配信システム)については、株式会社ビーマップ(本社: 東京都文京区、代表取締役社長: 杉野 文則)が、「リアルタイム対戦データ」については、データスタジアム株式会社(本社: 東京都世田谷区、代表取締役社長: 加藤 善彦)、並びに株式会社カヤック(本社: 神奈川県鎌倉市、代表取締役 CEO: 柳澤 大輔)の協力の下、ご提供させていただきます。

また、本ソリューションにおいては、NTTBP が提供する共用型公衆無線 LAN アクセスポイントを採用しており、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの「docomo Wi-Fi」が新たにご利用いただけるようになります。

※ご利用にあたっては、公衆無線 LAN サービスをご契約していただく必要があります。

詳しくは以下をご覧ください。

「docomo Wi-Fi」(株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ)

http://www.nttdocomo.co.jp/service/data/docomo_wifi/

<今後の展開>

今後、外部ゲーム連携、スタンプ、ルーレット・スロット、アンケート、位置情報サービス、オーダリング、チケット予約・変更といったサービスメニュー追加の他、西武鉄道の各駅と連携したサービス展開等についても検討していきます。

注)「Cisco® Visual Networking Index (VNI) Global Mobile Data Traffic Forecast for 2012 to 2017」によると、世界全体のモバイル データ トラフィックは今後 5 年間に 13 倍増加し、2017 年には月間 11.2 エクサバイト(年間 134 エクサバイト)に達すると推測されています。また、モバイル インターネット需要の拡大に対応するため、モバイル トラフィックを固定/Wi-Fi ネットワークにオフロードする手法を模索するサービスプロバイダーが増加して

います。2012年には、モバイル データ トラフィック全体の 33 パーセント(429 ペタバイト/月)がオフロードされました。2017 年には、モバイル データ トラフィック全体の 46 パーセント(9.6 エクサバイト/月)がオフロードされる見通しです。

http://www.cisco.com/web/JP/solution/isp/ipngn/literature/pdf/white_paper_c11-520862.pdf

○株式会社西武ライオンズについて

1950 年福岡にて西鉄クリッパースとして設立、1951 年西日本パイレーツを合併し名称を西鉄ライオンズと変更。1979 年本拠地を埼玉県所沢市に移転し西武ライオンズとなる。2008 年にチーム名を「埼玉西武ライオンズ」に変更。前身の西鉄時代を含め、21 度のパシフィック・リーグ優勝、13 度の日本シリーズ優勝など、球界を代表する球団として、地域密着とファンから愛される球団を目指します。

<http://www.seibulions.jp/>

○西武ドームについて

1979 年西武ライオンズ球場として完成。同年 4 月 14 日こけら落とし。1998 年客席のみ屋根が完成し、西武ドームに改称。1999 年西武ドーム完成。2007 年第 I 期改修工事、2008 年第 II 期改修工事を経て、人工芝張り替え、Lビジョン、ダグアウトテラス、フィールドビューシートを設置。収容人員 33,921 人。

形状は中堅 122m、両翼 100m。

○エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社について

NTT グループにおける無線 LAN の戦略会社として、無線 LAN のエリア拡大にむけた「Wi-Fi インフラ事業」、無線 LAN 関連のビジネス拡大にむけた「Wi-Fi クラウド事業」及び「Wi-Fi 端末・アプリ事業」を通して、ワイヤレスブロードバンドを用いた新しいサービスの創造、実現を目指しています。NTTBP の会社概要・詳細は以下の Web サイトでご参照いただけます。

<http://www.ntt-bp.net>

○シスコシステムズ合同会社について

シスコシステムズ合同会社は、米国シスコ(NASDAQ:CSCO)の日本法人です。シスコは、ビジネスの基盤となるインテリジェントなネットワーキングソリューションから、音声、映像、データ、ストレージ、セキュリティ、エンターテインメントをはじめとする新しい分野、そして、人々の仕事や生活、娯楽、学習のあり方を一変させることのできるネットワーク プラットフォームの提案を目指しています。シスコの会社概要・詳細は以下の Web サイトでご参照いただけます。

<http://www.cisco.com/jp>

○株式会社ミライトについて

主に通信インフラ建設分野において、60 有余年の歴史を持つ大明株式会社、株式会社東電通の 2 社は、事

業運営におけるシナジーを創出し、これからもお客さまや社会の要請に的確かつダイナミックに応えて行くことを目指して、2012年10月1日、持株会社である株式会社ミライト・ホールディングスの下、株式会社ミライトへと生まれ変わりました。ミライトグループは、その名の由来であります「MIRAI(未来)+IT」が示すとおり、これまで培ってまいりました情報通信設備建設・総合設備事業における確かな技術を礎に、お客さまとともに新しい時代の新しい課題を解決するため、積極的に事業領域の拡大に挑戦し、お客さまのご期待に応える、「総合エンジニアリング&サービス会社」として、明日の社会に向けて貢献してまいりたいと存じます。

株式会社ミライトの会社概要・詳細は以下の Web サイトでご参照いただけます。

[<http://www.mrt.mirait.co.jp/>](http://www.mrt.mirait.co.jp/)

【本件に関する報道関係者のお問合せ先】（平日：10時～18時）

◎株式会社西武ライオンズ

広報部：佐藤・近棟・野口・増田・鈴木 TEL：04-2924-1154

事業部：崔 TEL：04-2924-1152

◎西武鉄道株式会社

管理部広報担当：町田 TEL：04-2926-2045

◎エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社

ビジネス企画部：山田 TEL：03-6810-2627

◎シスコシステムズ合同会社

コーポレートコミュニケーション：岡本 TEL：03-6510-1499

◎株式会社ミライト

経営企画本部総務部広報室：松崎 TEL：03-6807-3711